



栄光の未来

R6.10.18 発行
第 18 号

後期スタート 合唱練習も本格化！

15日（火）から後期が始まりました。始業式で、各学年の代表生徒から後期の決意が述べられましたが、どの生徒も前期の自身の取組を振り返り、改善・向上を図ろうという思いに満ちた発表でした。代表生徒のみならず、全校の皆さんが同じ思いで後期をスタートしたのではないのでしょうか。



後期のスタートとともに、合唱発表会に向けた取組も本格的に始まります。生徒会からは、今年度の合唱発表会スローガンが発表されましたが、思いの込められた素敵なスローガンでしたね。このスローガンのもとで、全学級で充実した練習を展開していきましょう。

合唱発表会スローガン

思いを届けろ 音楽は魔法だ!!

始業式の校長講話では、合唱発表会にからめた話をしました。2・3年生は1年前の「くちびるに歌を」を覚えていた人もいたと思います。

合唱の取組は学級づくりそのものです。目標を高くもてば、それだけ困難が伴います。うまくいかなくて、くじけそうになることがあるかもしれません。本気で取り組めばこそぶつかる壁とも言えますね。

そんなときに、学級で選んだ合唱曲を口ずさみながらこの詩を読んでみてください。必ずや勇気と力が湧いてくるはずです。そして、仲間と一緒に最後の1行「勇気を失うな くちびるに歌を持って 心に太陽を持って」を声に出せば、困難を乗り越えるための新たな一歩を踏み出せるはずです。そう信じると、また力が湧いてきます。全員の想いを一つにして、素晴らしい合唱と素晴らしい学級のまとまりを創り上げてくれることを期待しています。

* レベルアップに向けて *

合唱のレベルを上げるには、一生懸命練習することに加えて、技術的な面でのポイントを押さえて練習することも大切です。

改善すべきポイントをちょっと意識して練習するだけで、合唱の完成度が確実に上がります。保証しますよ。

心に太陽を持って(ツェーザル・フライシュレン作)

心に太陽を持って

嵐が吹こうと 吹雪が来ようと

天には黒くも 地には争いが絶えなかつと

いつも 心に太陽を持って

くちびるに歌を持って 軽くほがらかに

自分のつとめ 自分のくらしに

よしや苦勞が絶えなかつと

いつも くちびるに歌を持って

苦しんでいる人 悩んでいる人には こう励ましてやろう

勇気を失うな くちびるに歌を持って 心に太陽を持って

① 出だしの音と発音を大切にしよう！

自信がないと、出だしの音が出せず聴衆に不安感が伝わります。ためらわずに最初の歌詞を歌い出せるようにしよう。

② 歌詞の一つ一つをはっきりと歌おう！

曲に込められた想いは、音以上に歌詞によって伝わります。口をしっかりと開けて、一つ一つのことははっきりと発音しよう。

③ 休符の直前までしっかりと伸ばそう！

休符や息継ぎの直前は、なかなか音を伸ばしきれません。ぶつ切れの歌にならないよう、直前の音符の長さを意識して歌おう。

実は、若い頃に1年間、音楽の授業を担当したことがあるのです。